

You asked, what is my idea of an ideal boss.

ご質問は、「私の考える理想の上司とは」ですね。

You asked, what ... ご質問は ... ですね。

慣用表現 聞かれた質問の内容を確認するときの言い方のひとつです。

What is your idea of ... あなたの考える～とはどんなものですか。

やまと言葉 **慣用表現** idea のコアの意味は「頭にうかぶもの」という感覚なので、いやゆる「アイデア、案」という意味だけでなく、「イメージ」「(思い浮かべる)像」「考えるもの」といった意味にもなります。Your idea of ... で、「あなたの考える～」 「あなたにとっての～のイメージ」「あなたにとっての～像」といった感じで、よく使われる言い回しです。

I can only answer from my own perspective, because I'm not involved in the American business community now. And each company has its own culture, so what might be valid for one company may not be valid for another.

あくまでも私個人の視点ということでしょうかお答えできませんが。とういうのも、最近のビジネス社会で仕事をしていませんから。それと、それぞれの会社にそれぞれの社風というがあるので、ある会社に言えることも、他の会社には当てはまらないということもあると思いますから。

perspective 視点、意見、ものの見方

やまと言葉 「遠近画法」の意味で使われる通り、「どこかを基点として、そこから見えた像」ということです。そこから、ある人の「視点」「意見」「ものの見方」といった意味で広く使われます。

from my own perspective 私個人の視点から

慣用表現 ここは、スピーカーが自分の話を始めるにあたって、「ただし、あくまでも個人的な意見として聞いてくださいね」と「前提」を言ってくれている挿入です。そのときによく使われる表現が from my (own, personal) perspective 「私の視点から」です。同じような意味合いで experience を使って言うこともあります。

This is only from my personal experience.

be involved inに関わっている、関係がある

慣用表現 in (中に) + volve (回転する) という単語の成り立ちからも分かるように、まさに日本語の「巻き込む」というのがこの単語のコアの意味合いです。be involved in... の受身の形でよく使われ、「中に入って、一緒に回っている」イメージになりますから、そこから「関わっている」「その中でやっている」といった意味になります。

each ~ has its own ..., and what may be valid for one ~ may not be valid for another ~

人それぞれだから、ある～に言えることも、他の～には当てはまるとは限らない

パターン構文 この文全体で「人それぞれだから、皆に当てはまるとは限らない」と言うときの決まった言い回しです。valid の代わりに、true もよく使われます。「人それぞれ」という言い方には、each ~ has its own ... という言い方のほかに different を使って different ~ have different ... という言い方もよくされます。

Each company has its own culture.

Different companies have different cultures.

valid 妥当、当てはまっている

やまと言葉 (土台などがしっかりしていて)「強い」というのがコアの意味です。そこから出て、議論だと「根拠がしっかりとしていて)もっともな、妥当な」、手段や方法論だと「有効な、効果的な」、契約などだと「効力がある、有効な」のような意味になります。

I think ideally, the boss or supervisor would help the employees to understand what this boss expects by way of communication between the two.

私は、理想を言えば、上司や監督者というのは、部下が、この上司が何を求めているかを、2人間のコミュニケーションによって分かるようにしてあげるものだと思います。

what this boss expects ポスが求めること

パターン表現 これ全体で、「ポスが求めること」という名詞のかたまりです。[what S + V] という名詞のかたまりは大変よく出てきます。疑問詞 what が入っているために、この名詞のかたまりが文の中に織り込まれてくると、聞き取りで文の構造を見失ってしまい、混乱しやすくなります。[what S + V] のかたまりで「～こと」と一単語感覚でとらえられるように慣れてきましょう。

また、英語の to expect は「...だといいな」というやわらかい「期待」ではなく、「そのつもりでいるよ。その予定でいるよ」という「当然の期待」を意味します。

by way ofによって

慣用表現 by way of ~ は、「～を経由して」という意味から、「～を通じて」「～によって」という意味で使われる慣用表現です。way は、この用法では、コミュニケーションのひとつひとつの具体的な「方法、やり方」を指しているのではなく、「通ること」「経由」といった感覚で冠詞なしで使われ、「コミュニケーションを通じて」のような意味になります。慣用表現ですから、by way of ... で、このままのかたちで慣れてしまいましょう。